

バスにイラストを描いて地元をPR！ アピールバス

10月19日、象潟小学校駐車場で「落書きバス」事業が行われました。この事業は秋田県バス協会による「バス利用促進キャンペーン」の一環として行われたもので、象潟小6年生の児童が「象潟アピールバス」をテーマに、バスの側面全体に絵を描きました。なおこのバスはイベントでお披露目されたほか、12月頃まで本荘・象潟間を運行する予定です。



▲みんなで協力してカラフルに地元を描きました

みんなで楽しくスポーツ スポレク祭

10月9日、市内各所でスポレク祭が行われました。これはスポーツ協会等各団体による初心者向けのスポーツ体験イベントで、メイン会場となったエスパーク★にかほでは、オンラインによる室伏スポーツ庁長官のセルフチェックと動作改善運動のほか、ニュースポーツであるモルックなどが行われ、参加者たちは楽しみながら爽やかな汗を流しました。



▲野外では3×3が行われ秋田スティーラーズと対戦

1年間つながれたことに感謝 こねくとのこねくしょん

9月30日、プレステージ・インターナショナル秋田BPOにかほキャンパスでこねくとのこねくしょんが行われました。これは、児童家庭支援センターこねくとが開所1周年を迎え多くの皆さんとつながることができた1年に感謝し行われたもので、会場にはイベントブースが軒を連ねたほか、ステージイベントも行われ、来場した観客を楽しませました。



▲ステージイベントで盛り上がる会場

4年ぶり 大々的に開催 令和5年度 にかほ市金婚式・敬老式

9月25日から10月13日にかけて、各地域5回にわけて金婚式・敬老式が行われました。金婚式には18組の夫婦が出席、敬老式はコロナ禍の影響のため実に4年ぶりの開催となり、計649人が参加。各地域の園児や婦人会らがこれまで地域を支えてきた先輩方に感謝の気持ちを込め、演芸を披露し、会場は大いに盛り上がりました。



▲参加者、スタッフと一体となった婦人会による踊り

仲間と協力 生徒同士の絆を深める 鳥海山・本郷地区へのブナ植林

10月19日、鳥海ブルーライン1合目付近の旧栗園で仁賀保高校1年生による鳥海山・本郷地区へのブナ植林が行われました。当校は平成12年からブナの植林に取り組んでいて今年で24年目。参加した生徒たちは2人1組になり、鳥海山にブナを植える会の会員から指導を受けながら115本の苗木を植林し、環境保護の心を育みました。



▲大木になることを願いながら植林しました

魂を揺さぶる和太鼓の響き 第31回日本海に響け！太鼓の祭典。

10月14日、「第31回日本海に響け！太鼓の祭典。」が開催されました。4年ぶりの開催となった当祭典には市内外から8団体が参加し、日頃の鍛錬で高めたダイナミックな演奏を披露。会場は今回から仁賀保勤労青少年ホームとなり、観客たちがより近い距離で太鼓の迫力や響き、鼓動を感じられるようになったことで会場の一体感が生まれました。



▲象潟九十九島太鼓によるダイナミックな演奏

にかほ市、いいね！楽しいね！ 外国人技能実習生交流事業

10月8日、市内で働く外国人技能実習生を対象に交流事業が行われました。この日は総勢31人で鳥海山鉾立展望台など市内の主要観光地をバスで回り、自然や食事を堪能したほか、普段交流が少ない他企業や国籍が異なる実習生らと日本語を巧みに使いながら交流。参加者からは「鳥海山いいね！」「牧場は楽しいね！」などと感想が聞かれました。



▲市内の楽しい観光スポットで交流を深めました

さまざまな分野で包括的に連携 包括連携に関する協定締結式

10月3日、市役所象潟庁舎で明治安田生命保険相互会社との包括連携に関する協定の締結式が行われました。これは、行政サービスの案内等の発信を交え、包括的に取り組んでいくことを定めたもので、今後この取組みが地域社会の発展につながることを期待されます。また、「私の地元応援募金の目録贈呈式」も行われ、たくさんの寄附をいただきました。



▲地域社会の発展に向け取り組んでいきます